

足尾山塊

平川・三俣沢・大岩沢

メンバー:三井、高野(山友会OB)、

中島(わらじの仲間)

遡行日:10年6月1日~2日

当会の創立者、高野さんが会を退かれ、その後お会いする機会もないままになってしまっていたのだがいずれ、沢の計画でも立ててお誘いして、積もる話でもしようと考えてはいた。

やはり元会員の中島さんとは時おり沢に行っていたが、この件について話してみると賛同してくれたので、具体的な話として高野さんに連絡すると、都合をつけて戴けそうと具体化する事になった。

場所はいろいろ考えたのだが親睦を第一に、思いついたのが足尾の「大岩沢」で、お二人からの異論はなくこれで計画は纏まった。(後でわかったのだがお二人共以前、「山友会」の集中山行で行った事がありこの時は事故があって途中で引き返したとの事だった。)

[第一日]

お二人をPUSHして登山口に向かう。関越道を沼田ICで降り、白沢の道の駅で前泊。

翌朝、名勝吹き割の滝を過ぎた平川から平川(この辺り、二つの名前が入り混じって混乱する。)に沿って車を走らせる。奈良の集落を過ぎ、更に奥に林道を進んで行くと間もなくガッチリしたゲートがあり車はそこまで。

ザックを背に林道を歩いて行くが、小

一時間で三重泉橋。(三重泉沢も面白いらしく、今年行ってみたいと思っているのだが…)更に30分ほど歩き平滝小屋に出る。ここが入渓点となる。小広い平瀬の沢が目の前に広がっていて、前方には堰堤が見える。

沢の仕度を済ませると、堰堤を避けるため林道をそのまま歩いて、適当なところから沢に降りる。(堰堤には明瞭な巻き道があってその必要はなかった。)

河原の広い平瀬が途切れず続いている。三人とも沢の経験は長い。余計な気遣いは無用、マイペースで付かず離れず淡々と遡って行く。

車の中で積もった話しは散々しているのだが、時折思いついた話をしながらの遡行は続く。

殆ど滝らしい滝もゴルジュもなく、いづもなら「こりゃスカだ。」なんてセリフが飛び出すところだが、その思いはなく、穏やかに淡々と進んで行く。心配した天気もますますのようだ。

平瀬は続き、下降予定の「ス沢」や「前小屋沢」を分ける辺りから、時間的には早目ながらテン場を気にかけてながらの遡行となる。「スルノ沢」の二俣を過ぎた右岸に適当なテン場が見出せたので、時間は少々早い为本日の行動を終える。

段取りは身体に染みこんでいる。ツエルトを張り、薪を集め、焚き火が熾きればその周りに車座となってまずは乾杯、歓談タイムとなる。がしかし、焚き木に火をつけたあたりから雨がポツリ、ポツリ。で、これから佳境、という頃から雨足が強まり、ツエルトに避難するハメになる。

意地の悪い空模様にも恨み節もでしょうというのだが元々天気予報通りの事態だ。

しかし、ツェルトの中で宴を続けていると暫くして雨は止み、そこで再び河原にでて雨で完全に消えてしまった焚き火を再度熾す。いつしか辺りは漆黒の闇の中に閉ざされ、焚き火の炎は赤々と燃え、宴は続く。

〔第二日〕

早朝、目覚めるとまず焚き火を熾す。目覚めのモーニングコーヒーが美味しい。いい日になりそうだ。

6時、テン場を後にする。

程なく右に「三左衛門沢」を分けると本流は小滝を落とすゴルジュ状になる。続いてやはり、右に「宿堂沢」が5mの滝を落として出会う。本流も二段12mの滝があるが右から乗越す。漸く沢もそれらしくなり張り合いもでる。

逆Y字状と称すべき滝を越えると沢はナメとなる。沢に滝とゴルジュは必須、なければ張り合いがない。ナメも同様、ないと味気ない沢になってしまう。

サラサラと流れる水流を穏やかな気持ちで辿っていく。

小滝を数本越えると30mの大滝。水量が少なければ水流の左から直登が可能だろうが右岸のルンゼから巻く。

沢は源頭の雰囲気。小滝混じりで階段状に高度を上げていく。間もなく水が涸れ、笹藪となる。腰くらいの丈なので大した事はなく稜線に上がる。

主稜線からニグラ尾根に少し入った辺りで、そのまま笹藪を掻き分けながら(と、言うより滑り落ちる感じ。)下っていく。直に沢形となり水も出てくる。

下降ルートにとった「ス沢」は本当に何もない沢で1時間も下ると本流(三保沢)に出会う。ここからは昨日歩いた所を下るだけだ。

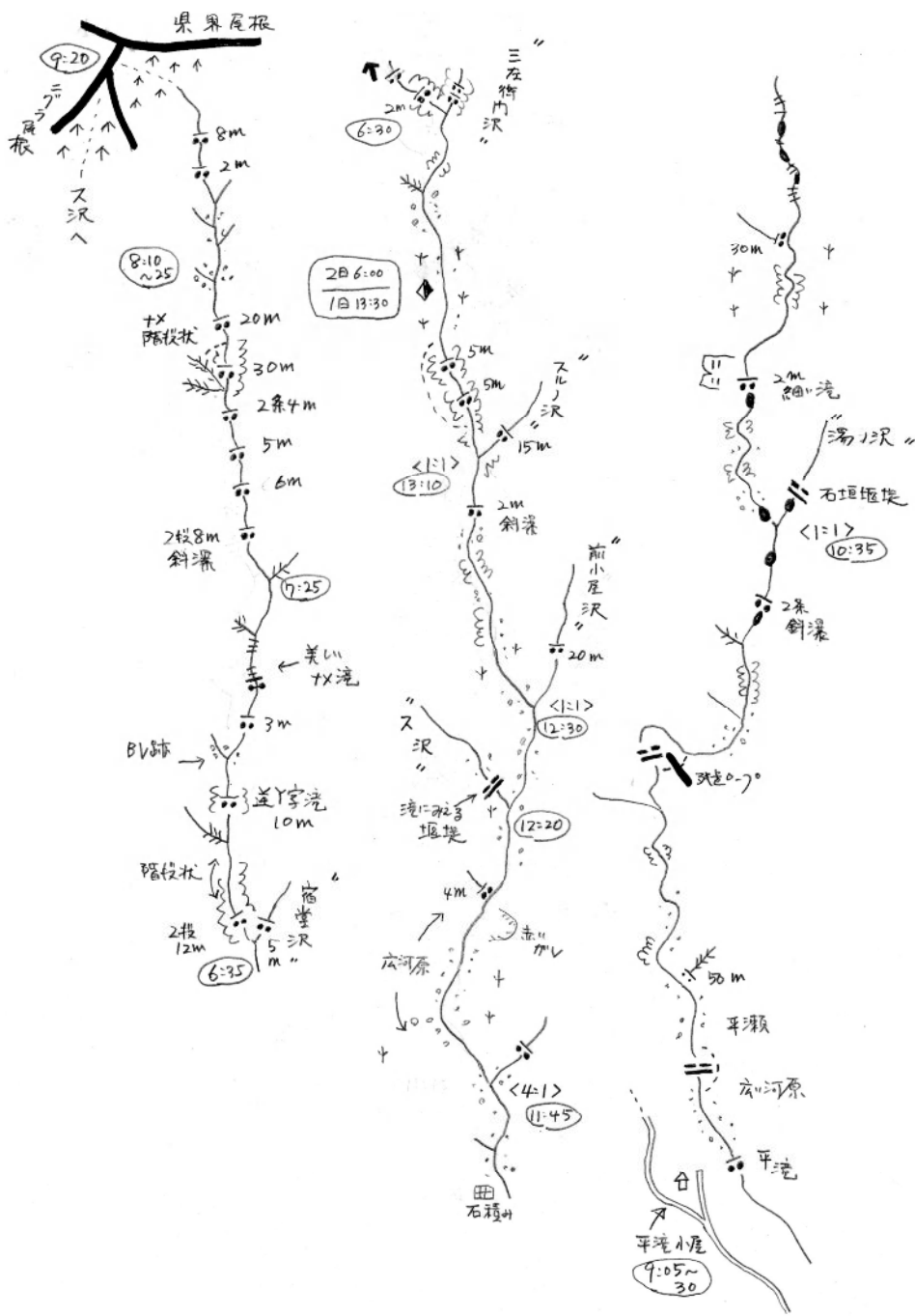
満たされた思いで沢を下って行く。堰堤を左から巻き下ると直に平滝小屋が現れ、沢の遡行は終わる。

着替えを済ませ、車に戻り帰途につく。

久しぶりの高野さんを交えての山行だったが、会に在籍時と何ら変わらぬ高野さんがそこにはいた。

虫を増やす活動をされている、という興味深い話をされていたが素晴らしい事で、何れその成果を拝見する機会があれば…と思う。

記憶に残るいい山行が出来た事に感謝したい。



10年6月18~2日
足尾 / 平川・三俣沢 / 大岩沢